

小学校の部 優秀賞 久良小学校6年 ^{ほんだ}本多 ^{たかと}駿翔

四国防災八十八話 第39話 先人が残してくれた教訓

「先人が残してくれた教訓」を読んで

ぼくの周りには、大きな津波を経験した人がいません。ぼくは、前は、地震のことや津波のことについて、くわしく調べたり、考えたりしたことがあまりありませんでした。でも、この話を読むと、となりの高知県の宇佐では、昔から何回も津波の洗礼を受けてきたと書いてあったので、もっとしっかり考えないといけないと思うようになりました。南海トラフ地震はいつ起きてもおかしくないというニュースを見たり、最近、学校に置いておく非常食を用意したりして、さらに強く思いました。ぼくの家は、海から50メートルも離れていないので、地震が起きて津波が発生したら、どうしようと考えました。この話には、先人の「山にまっしぐらににげよ」という教えがあり、他の地域よりも死者が少なかったということが書いてあったので、落ち着いて、家の裏の山へまっしぐらににげようと思います。周りの人にも声をかけて、いっしょににげたいです。